

腎臓内科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 後期高齢者のネフローゼ症候群に免疫抑制療法が有効かどうかの検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道医療センター 菊地 誠志

[研究責任者名・所属] 北海道医療センター 腎臓内科・医長 柴崎 跡也

[研究の目的]

75歳以上の後期高齢者のネフローゼ症候群の患者さんの診療情報を解析し、今後の治療に役立てるため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

75歳以上のネフローゼ症候群の患者さんで、2010年3月1日以降、当科に通院または入院された方

○利用するカルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、病歴、身体所見、治療方法、検査結果（治療前後の血清アルブミン、血清クレアチニン、尿蛋白定量、腎生検組織像）

[研究実施期間]

実施許可日～2021年6月30日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 腎臓内科 担当医師 宮本兼玄

電話 011-611-8111（代表） FAX 011-611-5820